

成長分野として注目されているスマートハウスは、エネルギーシステムをはじめ電池、センサー、外壁材など、あらゆる要素技術がつまっており、中小企業にとって参入の可能性が高い分野だと考えています。

この研究会では、スマートハウスビジネスに関する最新情報を提供するだけでなく、参加企業の皆様が議論、交流等を重ねながら、横浜市内に集積するIT・ものづくり企業の技術連携等による「横浜版スマートハウス」の実現を目指すことを目的としています。



■ 前回研究会の報告、今年度の進め方について (15:00~15:20)

■ 既存住宅省エネ改修等促進事業について (15:20~15:50)

横浜建築局 住宅部 住宅計画課 課長補佐 高井 雄也 氏

■ 基調講演「ものづくりのヒントになるスマートハウスの動向」

(16:00~17:00)

株式会社 アルキテクタ 代表取締役 黒岩 哲彦 氏



講師紹介

黒岩 哲彦 氏

株式会社 アルキテクタ 代表取締役

EXERGYHOUSE.NET 代表

建築家、元東京理科大学講師。

三井農林、三井ハウスの環境共生型住宅の開発に関わった貴重な経験を活かし「遠くのエネルギーに頼らず、隣のエクセルギーで快適に」という「エクセルギーハウス」を開発。東京都が地球温暖化対策として、公共のモデルハウスとなるエクセルギーハウスを小金井に建設、市民・大学と共に計画、運営、検証作業を進めた。

スマートハウスの開発、建設に関して、各種製造業やIT関連企業が持っている技術等に期待していること、地元の中小の工務店に支えていただきたいことについて、市民発、地域発のスマートハウス「エクセルギーハウス」(夏でも冬でも快適なアジア型環境配慮型住宅)の開発者が、その開発過程で、迫られた経験に基づき報告します。自社の事業展開の参考としていただくとともに、よりよいスマートハウス開発の参考になれば幸いです。

意見交換 (17:00~17:30)

「企業が主役の分科会のあり方」

1. グループ分け
2. 分科会の運営体制
3. 分科会の成果をどこに求めるか

交流会

(17:30~18:30)

参加費に
含まれております。

日時

平成 25年5月31日(金)
15:00~17:30
(交流会~18:30)

会場

横浜企業経営支援財団 大会議室
横浜市中区太田町2-23
横浜メディア・ビジネスセンター7階

参加費

市内企業 1,000円/1名
市外企業 2,000円/1名
(当日会場にて申し受けます)

市外企業の方のお申込みは、5月20日からとなります。

■ お問合せ先 ■

(公財)横浜企業経営支援財団 経営支援部技術支援課

TEL:045-225-3733 FAX:045-225-3738

<http://www.idec.or.jp>

★HPからのお申し込みも可能です★



■ 横浜スマートハウス研究会参加申込書 ■

氏名 _____

所属・役職名 _____

企業名 _____

事業内容 _____

所在地 〒 _____

TEL _____

FAX _____

E-Mail _____